○社会保障　正解選択肢集　SOCIAL CONNECTION

年度	回	問題番号	問題文	正解選択肢
令和5年度	第36回	49	「国立社会保障・人口問題研究所の人口推計」に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	2020年から2045年にかけて、高齢化率は上昇する。
令和5年度	第36回	50	出産・育児に係る社会保障の給付等に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	「産前産後期間」の間は、国民年金保険料を納付することを要しない。
令和5年度	第36回	51	社会保険の負担に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	障害基礎年金を受給しているときは、国民年金保険料を納付することを要しない。
令和5年度	第36回	52	事例を読んで、Hさんに支給される社会保障給付として、最も適切なものを1つ選びなさい。Hさん(45歳)は、妻と中学生の子との3人家族だったが、先日、妻が業務上の事故によって死亡した。Hさんは、数年前に、持病のためそれまで勤めていた会社を退職し、それ以来、無職、無収入のまま民間企業で働く妻の健康保険の被扶養者になっていた。	国民年金法に基づく遺族基礎年金
令和5年度	第36回	53	労働保険に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	労働者災害補償保険は、政府が管掌する。
令和5年度	第36回	54	事例を読んで、障害者の所得保障制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。Jさんは、以前休日にオートバイを運転して行楽に出かける途中、誤ってガードレールに衝突する自損事故を起こし、それが原因で、その時から障害基礎年金の1級相当の障害者となった。現在は30歳で、自宅で電動車いすを利用して暮らしている。	Jさんの障害の原因となった事故が17歳の時のものである場合は、20歳以降に障害基礎年金を受給できるが、Jさんの所得によっては、その一部又は全部が停止される可能性がある。
令和5年度	第36回	55	老齢基礎年金に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	老齢基礎年金の年金額の算定には、保険料免除を受けた期間の月数が反映される。
令和4年度	第35回	49	日本の社会保障の歴史に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	社会保険制度として最初に創設されたのは、健康保険制度である。
令和4年度	第35回	50	日本の社会保険に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	雇用保険の被保険者に、国籍の要件は設けられていない。
令和4年度	第35回	51	事例を読んで、社会保険制度の加入に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。Gさん(76歳)は、年金を受給しながら被用者として働いている。同居しているのは、妻Hさん(64歳)、離婚して実家に戻っている娘Jさん(39歳)、大学生の孫Kさん(19歳)である。なお、Gさん以外の3人は、就労経験がなく、Gさんの収入で生活している。	Hさんは国民健康保険に加入している。
令和4年度	第35回	52	公的医療保険における被保険者の負担等に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	健康保険組合では、保険料の事業主負担割合を被保険者の負担割合よりも多く設定することができる。
令和4年度	第35回	53	次のうち、労働者災害補償保険制度に関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。	労働者災害補償保険の適用事業には、労働者を一人しか使用しない事業も含まれる。
令和4年度	第35回	54	社会保険制度の適用に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	生活保護法による保護を受けている世帯(保護を停止されている世帯を除く。)に属する者は、「都道府県等が行う国民健康保険」の被保険者としない。
令和4年度	第35回	55	公的年金制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	基礎年金に対する国庫負担は、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金のいずれに対しても行われる。
令和3年度	第34回	49	日本の医療保険制度と介護保険制度などの歴史的展開に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	1973年(昭和48年)に、国の制度として老人医療費の無料化が行われた。
令和3年度	第34回	50	「平成30年度社会保障費用統計(国立社会保障・人口問題研究所)による2018年度(平成30年度)の社会保障給付費等に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	機能別(「高齢」、「保健医療」、「家族」、「失業」など)の社会保障給付費の構成割合をみると、「高齢」の方が「家族」よりも高い。
令和3年度	第34回	51	社会保険と公的扶助に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	社会保険は特定の保険事故に対して給付を行い、公的扶助は貧困の原因を問わず、困窮の程度に応じた給付が行われる。
令和3年度	第34回	52	日本の社会保険の費用負担に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	雇用保険の育児休業給付金及び介護休業給付金の支給に要する費用には、国庫負担がある。
令和3年度	第34回	53	雇用保険法に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	近年の法改正により、育児休業給付は、失業等給付から独立した給付として位置づけられた。
令和3年度	第34回	54	事例を読んで、ひとり親世帯などの社会保障制度に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。大学生のEさん(22歳)は、半年前に父親を亡くし、母親(50歳)と二人暮らしである。母親は就労しており、健康保険の被保険者で、Eさんはその被扶養者である。Eさんは、週末に10時間アルバイトをしているが、平日の通学途上で交通事故に遭い、大ケガをした。	Eさんの母親の前年の所得が一定額以上の場合、Eさんは国民年金の学生納付特例制度を利用できない。
令和3年度	第34回	55	公的年金の被保険者に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	国民年金の第三号被保険者は、日本国内に住所を有する者や、日本国内に生活の基礎があると認められる者であること等を要件とする。

令和2年度	第33回	49	日本の人口に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	「国立社会保障・人口問題研究所の推計」によると、老年（ 65歳以上）人口は2042年にピークを迎え、その後は減少に転じるとされている。
令和2年度	第33回	50	「平成29年版厚生労働白書」における社会保障の役割と機能などに関する次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。	社会保障には、生活のリスクに対応し、生活の安定を図る「生活安定・向上機能」がある。
令和2年度	第33回	50	同上	社会保障には、経済変動の国民生活への影響を緩和し、経済を安定させる「経済安定機能」がある。
令和2年度	第33回	51	医療保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	国民健康保険には、被用者の一部も加入している。
令和2年度	第33回	52	事例を読んで、労働者災害補償保険（以下「労災保険」という。）に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。運送会社で正社員として働いているFさんは、合理的な経路及び方法により通勤中、駅の階段で転倒し、負傷した。	Fさんが療養に係る労災保険の給付を受ける場合、同一の負傷について、健康保険の療養の給付は行われない。
令和2年度	第33回	53	障害児・者に係る現金給付に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	特別児童扶養手当を受給している障害児の父又は母が、児童手当の受給要件を満たす場合には、児童手当を併せて受給できる。
令和2年度	第33回	54	事例を読んで、Gさんが受けられる社会保障給付等に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。Gさん（ 35歳、女性）は民間企業の正社員として働く夫と結婚後、5年間専業主婦をしていたが2019年（令和元年）に離婚し、3歳の子どもと二人で暮らしている。飲食店で週30時間のパートタイムの仕事をしており、雇用保険の加入期間は1年を過ぎた。しかし、店主の入院により飲食店は営業を休止し、Gさんは休業を余儀なくされている。	Gさんが解雇により失業した場合、失業の認定を受けて雇用保険の求職者給付を受給できる。
令和2年度	第33回	55	国民年金に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	障害基礎年金を受給していると、国民年金の保険料納付は免除される。
令和元年度	第32回	49	日本の社会保障制度の歴史的展開に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	1995年（平成7年）の社会保障制度審議会の勧告で、介護サービスの供給制度の運用に要する財源は、公的介護保険を基盤にすべきと提言された。
令和元年度	第32回	50	「平成28年度社会保障費用統計」（国立社会保障・人口問題研究所）に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	2016年度（平成28年度）の社会保障給付費を機能別（「高齢」、「保健医療」、「家族」、「失業」など）にみると、「家族」の割合は1割に満たない。
令和元年度	第32回	51	会社に勤めている人が仕事を休業した場合などの社会保障制度上の取扱いに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	労働者が業務災害による療養のため休業し、賃金を受けられない日が4日以上続く場合は、労働者災害補償保険による休業補償給付を受けられる。
令和元年度	第32回	52	遺族年金に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	死亡した被保険者の子が受給権を取得した遺族基礎年金は、生計を同じくするその子の父または母がある間は支給停止される。
令和元年度	第32回	53	医療保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	都道府県は、当該都道府県内の市町村とともに国民健康保険を行う。
令和元年度	第32回	54	事例を読んで、子育て支援などに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。会社員のDさん（32歳、男性）と自営業を営むEさん（30歳、女性）の夫婦は、間もなく第1子の出産予定日を迎えようとしている。Dさんは、厚生年金と健康保険の被保険者で、Eさんは国民年金と国民健康保険の被保険者である。	Eさんが出産したときは、国民健康保険から出産育児一時金が支払われる。
令和元年度	第32回	54	事例を読んで、適切なものを2つ選びなさい。Fさん（65歳、女性）は、22歳からアパレル関係の大企業で正社員として働き、厚生年金にも加入していた。その後会社員の夫と結婚し、35歳の時に退職して専業主婦になった。48歳の時に個人事業主として手芸店を開き、現在ではかなりの事業収入を得ている。	Fさんは通算して10年以上年金制度に加入しているので、老齢基礎年金を受給できる。
令和元年度	第32回	55	同上	Fさんが専業主婦であった期間は、Fさん自身が国民年金の保険料を納付する必要はない。
平成30年度	第31回	49	社会保険制度の財源に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	雇用保険の育児休業給付金及び介護休業給付金に対する国庫負担がある。
平成30年度	第31回	50	日本における社会保険と民間保険に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	社会保険では、各個人が自由に制度に加入・脱退することは認められていない。
平成30年度	第31回	51	事例を読んで、最も適切なものを1つ選びなさい。Dさん（45歳）は、正社員として民間会社に勤務している。Dさんの父親Eさんが脳梗塞で倒れ、常時介護を必要とする状態になり、要介護4の認定を受けた。	Dさんが法定の介護休業制度を利用し、賃金が支払われなかった場合、雇用保険の介護休業給付金を受給することができる。
平成30年度	第31回	52	年金保険に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	国民年金の第一号被保険者を対象とする独自の給付として、付加年金がある。
平成30年度	第31回	53	医療保障制度の歴史的展開に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	健康保険法等の改正（2006年（平成18年））による「高齢者医療確保法」により、75歳以上の高齢者が別建ての制度に加入する後期高齢者医療制度が創設された。

平成30年度	第31回	54	事例を読んで、健康保険などに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。会社員のFさん(35歳、男性)は、健康保険の被保険者であり、妻のGさん(33歳)と同居している。GさんはFさんの加入する健康保険の被扶養者である。ある休日、FさんはGさんを同乗させ、自家用車を運転して行楽に出掛ける途中、誤ってガードレールに衝突する自損事故を起こし、二人ともケガをしたので、治療のため病院に行った。	ケガのため、翌日から連続して会社を休み、その間、給与の支払がなかった場合、Fさんは休業4日目から傷病手当金を受けられる。
平成30年度	第31回	54	諸外国における医療や介護の制度に関する次の記述のうち、正しいものを2つ選びなさい。	イギリスには、医療サービスを税財源により提供する国民保健サービスの仕組みがある。
平成30年度	第31回	55	同上	ドイツの介護保険制度では、介護手当(現金給付)を選ぶことができる。
平成29年度	第30回	49	「平成28年版厚生労働白書」における高齢化などに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	高齢化率が7%を超えてから14%に達するまでの所要年数を比較すると、日本の方がフランスよりも短い。
平成29年度	第30回	50	日本の社会保障の費用などに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	「平成26年度社会保障費用統計」(国立社会保障・人口問題研究所)によると、社会保障財源の構成比は、公費負担より社会保険料の方が大きい。
平成29年度	第30回	51	社会保険の保険者に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	健康保険の保険者は、全国健康保険協会及び健康保険組合である。
平成29年度	第30回	52	公的年金制度の沿革に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	国民年金法が1959年(昭和34年)に制定され、自営業者等にも公的年金制度を適用することにより、国民皆年金体制が実現することになった。
平成29年度	第30回	53	事例を読んで、労働者災害補償保険(以下、「労災保険」という。)に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。Aさんは正社員として建設会社に就職した。正社員は他に7名いて、アルバイトとして学生のBさんが雇われている。Aさんは業務上の事由により右足を骨折してしまった。	骨折した事故が労災認定された場合、療養の給付について、Aさんに自己負担はない。
平成29年度	第30回	54	事例を読んで、出産・育児支援に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。Cさん(28歳、女性)は、U社に正社員として5年間勤務し、V社に正社員として5年間勤務するDさん(28歳、男性)と婚姻関係にあり同居している。Cさんは、4週間後に出産予定日を控え、「育児・介護休業法」に基づく育児休業を取得する予定である。CさんとDさんは、共に健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の被保険者である。	Cさんが出産したときは、出産育児一時金が支給される。
平成29年度	第30回	55	児童手当、児童扶養手当に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	児童扶養手当の支給対象となる児童の年齢は、障害がない子どもの場合、18歳到達後最初の年度末までである。
平成28年度	第29回	49	日本の社会保障の歴史的展開に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	被用者を対象とした社会保険制度として、まず健康保険法が施行され、その後、厚生年金保険法が施行された。
平成28年度	第29回	50	「平成25年度社会保障費用統計(国立社会保障・人口問題研究所)の内容に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	社会保障給付費の対国内総生産比は20%を超えている。
平成28年度	第29回	51	雇用保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	雇用継続給付には、高年齢雇用継続給付、育児休業給付及び介護休業給付がある。
平成28年度	第29回	52	事例を読んで、Cさんの年金の取扱いに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。先天性の視覚障害で、全盲のCさん(25歳、子どもなし)は、20歳になった翌月から1級の障害基礎年金を受給している。これまでは、仕事に就かず、年金以外にほとんど収入はなかったが、今年からU社に就職し、厚生年金に加入した。Cさんの視覚障害は、今後も回復が見込めないものとする。	Cさんの障害基礎年金は、就職後の所得の額によっては、その全部又は一部の支給が停止される可能性がある。
平成28年度	第29回	53	公的年金の給付内容に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	老齢基礎年金の年金額の算定には、保険料免除を受けた期間の月数が反映される。
平成28年度	第29回	54	事例を読んで、Dさんの保険給付に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。健康保険の被保険者であるDさんは、勤務先の業務がない日に自動車の運転を誤って電柱に衝突し、骨折したため病院に入院し、翌日から会社を休んだ。	Dさんが二日間入院して退院し、その翌日から休業せずに勤務を続けた場合、健康保険の傷病手当金は支給されない。
平成28年度	第29回	55	諸外国における社会保障制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	ドイツの介護保険制度では、公的医療保険の加入者が年齢にかかわらず被保険者となる。
平成27年度	第28回	49	総務省の「人口推計(平成26年10月1日現在)」における年齢別の人口などに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	全国でみると、65歳以上人口の割合は、年少人口の割合の2倍を超えた。
平成27年度	第28回	50	日本の社会保険制度と公的扶助制度の基本的な特質に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。	公的扶助は個別の必要に応じて給付を行う。
平成27年度	第28回	51	「平成24年度社会保障費用統計」(国立社会保障・人口問題研究所)の内容に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	社会保障財源の構成としては、社会保険料が最も多い。
平成27年度	第28回	52	次のうち、国民年金の第三号被保険者になる者として、正しいものを1つ選びなさい。	厚生年金の適用事業所で、正社員として1日8時間、週40時間働いている妻(25歳)の被扶養配偶者であり、大学生である夫(22歳)
平成27年度	第28回	53	国民年金制度の保険料に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	障害基礎年金を受給している場合、国民年金保険料の納付は免除される。

平成27年度	第28回	54	労働者災害補償保険(以下「労災保険」という。)に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	労災保険率は、厚生労働大臣が業種ごとに定める。
平成27年度	第28回	55	健康保険制度の保険給付に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	被保険者が出産した場合、出産の日の前後の一定期間のうち、労務に服さなかった期間について出産手当金が支給される。
平成26年度	第27回	49	「平成25年版厚生労働白書」において、正社員と比べ、非正規雇用の労働者が抱える課題に挙げられているものとして、正しいものを2つ選びなさい。	健康保険、厚生年金が適用されている比率が低い。
平成26年度	第27回	49	同上	能力開発の機会が少ない。
平成26年度	第27回	50	社会保障制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	1981年の「難民条約」の批准に伴う法整備により、国民年金法、児童手当法、児童扶養手当法、「特別児童扶養手当法」から国籍要件が削除された。
平成26年度	第27回	51	社会保障の財源における公費負担に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	2014年度(平成26年度)の国の予算では、社会保障関係費の70%以上が、年金医療介護保険給付費で占められている。
平成26年度	第27回	52	雇用保険などの給付に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	一般被保険者である父母が、同一の子について育児休業を取得する場合、それぞれ必要な被保険者期間を満たしていれば、両方の者が育児休業給付金を受給できる。
平成26年度	第27回	53	児童手当に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	児童手当の支給には、所得制限が設けられている。
平成26年度	第27回	54	事例を読んで、Cさんに支給される老齢基礎年金額として、正しいものを1つ選びなさい。昨年3月に65歳になったCさん(独身)は、翌4月から老齢基礎年金の支給を受けている。Cさんの国民年金の被保険者期間は40年間で、そのうち34年間は、保険料納付済期間であり、残りの6年間は、生活保護法による生活扶助を受け、保険料の全額について、法定免除されていた。 ただし、本年度の満額の老齢基礎年金額は、772,800円であり、年金額の計算で端数が生じたときは、50円未満は切り捨て、50円以上は100円に切り上げる。また、Cさんが、免除を受けていた期間は2008年度以前であり、免除期間についての国庫負担割合は3分の1として評価、計算する。なお、免除された保険料の追納はしていない。	695,500円(満額の老齢基礎年金額の約90%)
平成26年度	第27回	55	事例を読んで、医療保険に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。自営業者のDさん(72歳)はQ市国民健康保険の被保険者である。民間企業に勤務し、協会けんぽ(全国健康保険協会管掌健康保険)に加入する息子のEさん(47歳)と二人で暮らしている。Dさんは、難病の治療のため、1年以上の入院が必要であると診断され、隣接するR市にある病院に入院することになった。	Eさんが世帯主となっている場合、国民健康保険料の納付義務はEさんが負う。
平成25年度	第26回	49	人口動態に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	「平成23年簡易生命表」(厚生労働省)によると、2011年(平成23念)の平均寿命は女性は85年を上回っているが、男性は80念に達成していない。
平成25年度	第26回	50	社会保障制度の歴史に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	日本では、1960年代に国民皆保険・皆年金制度が実現し、その他の諸制度とあいまって社会保障制度が構築されてきた。
平成25年度	第26回	51	我が国の2010年度(平成22年度)における社会保障給付費に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	医療、年金、福祉その他に分類すると、割合が最も大きいのは年金である。
平成25年度	第26回	52	社会保険の適用対象や給付と負担に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	国民年金の被保険者としての期間がなかった者でも、国民年金法に定める給付を受けられる場合がある。
平成25年度	第26回	53	事例を読んで、労働者災害補償保険制度(以下「労災保険」という。)に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。W国から日本に来たKさんは、家電量販店を営むP社に雇用され、その指揮命令を受けて、積み下ろし作業をしていたところ、荷物が崩れて大けがをした。	荷崩れの責任がP社にある場合、Kさんは、労災保険給付の価額の限度を超える損害について、民事損害賠償を請求できる。
平成25年度	第26回	54	事例を読んで、障害年金制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。Lさんは、大学在学中に20歳となり国民年金の第1号被保険者となったが、学生納付特例制度を利用し、国民年金保険料の納付は行っていなかった。大学卒業後に民間企業に就職したが、入社1年後に精神疾患の診断を受け、療養のために退職した。Lさんは障害年金を受給したいと考えている。	障害認定日に障害の状態に該当しないとされた場合であっても、10年後に裁定請求し障害等級2級と認定されたときは、Lさんに対して障害基礎年金が支給される。
平成25年度	第26回	55	健康保険の給付に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	薬事法上は承認されたが、薬価基準に収載されておらず医療保険が適用されない医薬品を用いて治療を行う場合は、保険外併用療養費が支給されることがある。
平成24年度	第25回	49	雇用状況と労働環境の現状に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	「労働力調査」(総務省)によると、2010(平成22)年平均において、雇用者(役員を除く。)に占める非正規の職員・従業員の割合は3割を超えている。
平成24年度	第25回	50	医療保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	1984(昭和59)年の健康保険法等の改正で、退職者医療制度が創設された。
平成24年度	第25回	51	我が国における社会保障の給付と負担に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	2012(平成24)年度における我が国の社会保障給付費(予算)の規模は、国の一般会計当初予算の規模を上回っている。
平成24年度	第25回	52	年金制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	確定拠出年金には、国民年金の第1号被保険者である自営業者も加入できる。

平成24年度	第25回	53	事例を読んで、社会保険の適用に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。Gさんは、フルタイムではなく、パートタイムで働きたいと思っている。面接を受けた地元の大企業であるT社では、通常の勤務の場合は、週5日勤務で勤務時間は午前9時から午後6時まで、うち正午から午後1時までは昼の休憩時間である。Gさんがパートタイムとして働く場合には、勤務時間は午前10時から午後4時まで、うち正午から午後1時までは昼の休憩時間で、同じく週5日働くという条件が提示された。	この条件では、健康保険の被保険者になることができない。
平成24年度	第25回	54	雇用保険の基本手当に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。	公共職業安定所(ハローワーク)で紹介された就職先の賃金がその地域の同種の業務及び同程度の技能に係る一般の賃金水準と比べて不当に低いときには、就業を拒否しても基本手当は支給される。
平成24年度	第25回	55	事例を読んで、医療保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。会社員のHさんは、健康保険の被保険者であるが、うつ病により会社を休職し、健康保険の傷病手当金を受給している。うつ病の原因が職場環境にあると考え、労働者災害保障保険法(以下「労災保険」という。)による労働災害の認定を請求するとともに、病気の治療に専念するため、会社を退職することを予定している。	Hさんに対する傷病手当金は、労務不能となった日から連続する3日の待機期間の後、4日目から最長で1年6か月間支給される。
平成23年度	第24回	49	人口動態に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	「人口推計(平成23年6月報)」(総務省)によれば、2011(平成23)年6月1日現在、こどもの数(15歳未満人口)は1,600万人台で、30年連続して減少している。
平成23年度	第24回	50	社会保険料の徴収、納付に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	世帯員に国民健康保険の被保険者がいる場合、世帯主は国民健康保険以外の医療保険制度の被保険者であっても国民健康保険料の納付義務者となる。
平成23年度	第24回	51	事例を読んで、次の記述のうち、制度的に正しいものを一つ選びなさい。Kさんは夫と離婚後、児童扶養手当を受給し、働きながら子ども2人(6歳と4歳)を手元で養育していたが、うつ病が悪化し、仕事を続けることが困難になった。離婚した夫が払う子どもの養育費は滞っており、Kさんは生活保護を申請したいと考えている。	生活保護の要否判定のために生活扶助基準額を算出する際には、母子加算と児童養育加算が行われる。
平成23年度	第24回	52	事例を読んで、労働者災害補償保険(以下「労災保険」という。)に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。Lさんは、飲食店を開くために会社を設立し、正社員としてMさんを雇用したほか、開業当初の手伝いのためにアルバイトとしてNさんを雇った。	Lさんは、飲食店の経営者であり、労働者ではないが、労災保険に任意で加入することができる。
平成23年度	第24回	53	事例を読んで、出産・育児支援に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。夫も会社員で共働きの会社員のAさんは、2週間後に出産予定日を控えているが、出産後も働き続けたいと思っている。明日から出産休暇を取得し、その後は育児休業を取る予定である。なお、Aさんは、3年間同じ会社(社会保険適用事業所)に勤め、賃金の支払を受けている。	Aさんの子どもが1歳(特に必要な場合は、1歳6か月)に達するまでの間は、育児休業を取っても、雇用保険制度から、休業開始前賃金の5割に相当する育児休業給付金が支給される。
平成23年度	第24回	54	平成22年度における子ども手当に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	「平成22年度における子どもの手当の支給に関する法律」が施行され、従来の児童手当は支給されていないが、児童手当法は存続している。
平成23年度	第24回	55	社会保障に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	アメリカの公的な医療保障制度は、これまで低所得者や高齢者などを対象としていたが、2010年、一般の国民にも医療保険への加入を促進する法律が成立した。
平成22年度	第23回	49	雇用・労働に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	「労働力調査(基本集計)(平成22年5月分)」(総務省)によると、就業者は約6,300万人であるが、そのうち雇用者は約5,500万人であり、雇用者中心の社会となっている。
平成22年度	第23回	50	「雇用労働白書」(平成20年版)による社会保障に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	社会保障の分野の中には、持続可能な社会の担い手となる次世代の育成を支える給付・サービスの保障があり、子どもの健やかな育成や子育て支援に関する現金給付やサービスを行っている。
平成22年度	第23回	51	我が国における社会保障の負担と給付に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	2007年度の社会保障給付費を年金、医療、福祉その他に分類すると、最も少ないのは福祉その他である。
平成22年度	第23回	52	医療保障制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	協会けんぽ(全国健康保険協会管掌健康保険)の前身は、中小企業等で働く従業員やその家族が加入していた政府管掌健康保険である。
平成22年度	第23回	53	事例を読んで、介護保険法に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。別居している一人暮らしの父親が日常生活を満足に送れなくなったので、Bさんは父親に介護保険制度の利用を勧めようと考えている。	父親が63歳で、交通事故が原因で要介護状態になった場合には、介護保険の給付を受けることができない。
平成22年度	第23回	54	雇用保険制度に関する次の記述のうち、正しいものを一つ選びなさい。	雇用保険では、被保険者が離職したことを失業の要件としているので、新卒者であって被保険者でない者が就職できない場合には、失業には該当しない。
平成22年度	第23回	55	事例を読んで、障害基礎年金に関する次の記述のうち、適切なものを一つ選びなさい。Cさんは、若いときから30年間、自営業者として働いてきた男性で、妻は専業主婦、18歳未満の子どもが二人いる。仕事には浮き沈みがあったので、仕事の調子が悪かった5年間、Cさんは、国民年金の保険料免除手続きをしていたが、15年間の国民年金保険料の納付履歴を持っている。最近は仕事も順調で、年金保険料を支払っていたが、不運にも交通事故に遭い、仕事を続けることができなくなった。	Cさんが1級の障害基礎年金を受給することになった場合、その額は2級の障害基礎年金の額の1.25倍である。
平成21年度	第22回	49	社会保障の理念や対象及びその範囲に関する次の記述のうち，正しいものを一つ選びなさい。	我が国において公的社会保険制度と呼ばれるものは，年金，医療，労働者災害補償，雇用，介護の5つである。
平成21年度	第22回	50	社会保障給付費に関する次の記述のうち，正しいものを一つ選びなさい。	平成18年度の社会保障給付費の内訳を機能別に見ると，「家族」は4%に満たない。
平成21年度	第22回	51	我が国の社会保障制度に関する次の記述のうち，正しいものを一つ選びなさい。	民間被用者に関する児童手当には，事業主の拠出金がある。

平成21年度	第22回	52	年金制度に関する次の記述のうち，正しいものを一つ選びなさい。	厚生年金と共済年金の一元化を図るための法案が，2007（平成19）年の通常国会に提出されていた。
平成21年度	第22回	53	事例を読んで，Bさんの考えに関する次の記述のうち，制度的に正しいものを一つ選びなさい。	一定の勤務条件を満たせば社会保険に加入できるはずなので，社会保険については特に気にしなかった。
平成21年度	第22回	54	事例を読んで，次の記述のうち，正しいものを一つ選びなさい。健康保険の被保険者であるCさんは，自動車を誤って電柱にぶつけてしまい，けがをしたので，治療のため病院に行った。	Cさんが会社の業務を行っている最中に自動車を電柱にぶつけてしまったとすれば，健康保険は適用されない。
平成21年度	第22回	55	日本，フランス，ドイツ，イギリス，アメリカ，スウェーデンにおける社会保障制度に関する次の記述のうち，正しいものを一つ選びなさい。	正当なし